

Capture NX 2 バージョン 2.2 をダウンロードしていただきまして、誠にありがとうございます。お客様がダウンロードされた Capture NX 2 は、最新の機能として次の内容に変更および追加があります。使用説明書と併せてお読みください。

NRW 形式への対応

COOLPIX P6000 で撮影した RAW 画像 (NRW 形式) に対応しました。

NRW 形式

COOLPIX P6000 で撮影した RAW 画像のファイル形式です。

NRW 形式では、NEF 形式 (使用説明書 : P.217) と同様に Capture NX 2 で加えた画像処理を画像処理ステップとして保存します。ICC プロファイルや XMP/IPTC 情報も記録されます。

ただし、デジタル一眼レフカメラ特有の機能 ([イメージダストオフ] など) は使用できません。

NRW 形式から [名前を付けて保存] で保存できる形式は NRW 形式、TIFF 形式、JPEG 形式です。NRW 形式以外の形式から NRW 形式として保存することはできません。

NRW 形式の特性について

元の画像のファイル形式が NRW 形式の場合は、NEF 形式で保存できません。画像処理ステップを保持したい場合は、NRW 形式として保存してください。

ビューコントロールバー (使用説明書 : P.42)

[⑥ フィルタ : ファイル形式] のメニューの名称が一部変更され、ペアリングボタンが新設されました。



すべての画像	それぞれの形式の画像をすべて表示します。同時記録した NEF+JPEG形式の画像やNRW+JPEG形式の画像は、それぞれ個別の画像として表示します。
NEF NRWのみ	NEF形式とNRW形式の画像のみを表示します。
JPEGのみ	JPEG形式の画像のみを表示します。
TIFFのみ	TIFF形式の画像のみを表示します。

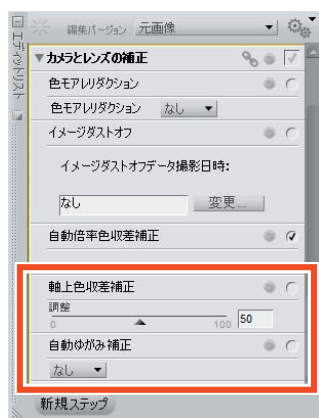
ペアリングボタン

カメラの「NEF+JPEG」形式で同時記録した NEF 形式と JPEG 形式の画像を、2 つで 1 つの画像として扱いたい場合は、[すべての画像] を選び、メニューの右横に新しく追加されたペアリングボタンを押してオンにします ()。

【現像】セクションに追加された新機能

カメラとレンズの補正 (使用説明書 : P.93)

[カメラとレンズの補正] に、[軸上色収差補正] と [自動ゆがみ補正] が追加されました。



軸上色収差補正 (RAW) (TIFF) (JPEG)

画像内の軸上色収差 (色ずれ) を低減します。この機能は初期設定でオフに設定されています。軸上色収差補正をオンにする場合は、[軸上色収差補正] の横にある [適用] チェックボックスにチェックを入れます ()。適用量スライダーを右に動かすと、より強く色ずれを低減できます。

軸上色収差補正効果をオフにする場合は、[適用] のチェックを外します ()。

自動ゆがみ補正 (RAW) (TIFF) (JPEG)

(G または R タイプのレンズを装着したデジタル一眼レフカメラの画像のみ)

広角レンズ使用時のたる型ゆがみや、望遠レンズ使用時の糸巻きゆがみなど、レンズの特性により発生する画像のゆがみを画像に記録されたレンズ情報を用いて補正します。

自動ゆがみ補正をする場合、[自動ゆがみ補正] の横にある [適用] チェックボックスにチェックを入れ ()、プルダウンメニューから [自動] を選びます。

撮影メニューに [自動ゆがみ補正] 機能があるカメラで [する] に設定して撮影した RAW 画像は自動的にチェックボックスがオンになります ()。[しない] に設定して撮影した画像や、[自動ゆがみ補正] 機能のないカメラで撮影された画像の場合はチェックボックスがオフになっています ()。

ただし、次の場合には [自動ゆがみ補正] は表示されません。

- D1、D1X、D1H、D100 で撮影した画像
- PC レンズを装着して撮影した画像
- フィッシュアイレンズを装着して撮影した画像
- その他一部のレンズを装着して撮影した画像
- [自動ゆがみ補正] を適用して、[名前を付けて保存] で保存した JPEG 形式または TIFF 形式の画像
- カメラの [自動ゆがみ補正] 機能を [する] に設定して撮影した、RAW 画像以外の形式の画像

名称の変更

一部機能の名称が変更されました。

変更前	変更後	使用説明書
自動色収差補正	自動倍率色収差補正	P.93、P.111
色収差補正	倍率色収差補正	P.169、P.295

バッチ処理ダイアログの変更

[詳細表示] 部分に処理中の画像のサムネイルは表示されなくなりました。

